



浦川まさる & 佳弧

原作: 今野敏

ハンドヨウ 神南署 安積班



神南署 安積班
エピトード3



あいつが死んだ



被害者は牧野和樹
18才
この家の長男です

119番通報が
あつたのは
午後3時5分

救急隊員が駆けつけ
遺体の顔に
タオルがかけてあり

かたの
傍らに母親の
牧野敬子が
座りこんでいたそうです



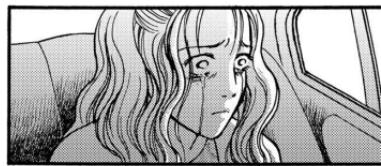
限界でした…

…疲れたんです

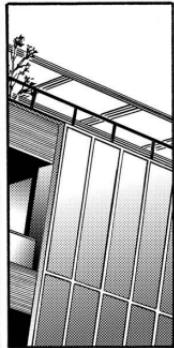


あいつが死んでも

誰も悲しまない



あいつが死んだ



怪物に見えたんです

いつか殺される
かも知れない…

ずっと
そう思つて
きました…

去年の10月と
今年の1月に
110番通報を受け

牧野家に向かっています

生活安全

その時
110番通報を
したのは？

母親がケガを
していましたが：
結局被害届を
出さなかつたんです

長男は
閉じこもつた
ままでした

こんなことに
なるなんて…

二度とも
次男の真くんです

責めるような
すがるような…

われわれが
なすすべなく
引き上げる時の

あの子の目が
忘れられません







